

五小っ子

平成31年度 学校便り第15号 (10月31日)
(令和元年度)

島原市立第五小学校
校長 永田 俊文



いのち **学校教育目標**
『生命を大切にし、進んで学ぶ
心身ともにたくましい子どもを育成する』
○ やさしさいっぱい ○ かしこさいっぱい ○ たくましさいっぱい
教育目標実現を目指し、子どもたち一人ひとりを大切に、全職員で力を
合わせ、日々の教育活動に取り組みます。

おめでとう！！北村西望賞 明日から11月、暖かい日が続いていますが朝晩は肌寒くなりましたね。季節は晩秋から初冬へと変わっていく頃となりました。

充実の2学期、様々な分野で活躍する五小っ子達です。本日はビッグニュースからお伝えします。29日が報道解禁日でしたのでご存じの方もいらっしゃるかと思います。

あの平和祈念像の制作者として著名な島原市の名誉市民、故北村西望先生の功績を称えるとともに、本市小中学生の美術教育振興を図る「第41回北村西望賞教育美術展」において、市内全ての小中学校から各校内審査を通過した275点の中から

本校6年松崎琴子さんと2年下田滝昇くんが栄えある北村西望賞に輝きました。松崎さんの作品は「仲良しクラス」(平面の部)、下田君の作品は「大すきな きょうりゅう」(立体の部)です。

同美術展は11/2日(土)～6日(水)まで島原文化会館展示ホールで開催されます。是非お子様とお出かけください。そして、来年の参考にさせていただければと思います。

本校の入選作品は次の通りです。

平面の部	1年	宇土 龍嘩 上田 陽葵	4年	本村 誠真 古瀬 暖真	
	2年	苑田 心咲 永田 美咲	5年	井上 礼都 小林 匠	
	3年	大町 拓真 吉武 獅央	6年	松崎 凜空 本村 奏心	
立体の部	1年	木村 柑太 安居院 真道	3年	本村 詩侑 大町 拓真	
	2年	品川 琥南	4年	川田 真聖	
		中村 楓 松崎 りおな	5年 高原 徠未 6年 鍛取 真白 横田 大樹		

お知らせ 11月3日(日)午前9時半から開催される「安中公民館まつり」に2年生が出演しますよ。皆さんお誘い合わせの上お出かけください。

ぜったいダメ！！

『正殿と北殿、南殿、書院・鎖之間(さすのま)、黄金御殿、二階殿の6棟が全焼』のニュースに驚きました。

首里城は、平成12年に琉球王国のグスク及び関連遺産群として、日本で11番目の世界遺産に登録されました。同年には「九州・沖縄サミット」の社交夕食会が開かれる等、今や沖縄を代表する観光地として国内外から多くの観光客が訪れています。

毎年秋に琉球王朝の華やかな儀式や行事を再現する首里城祭が行われており、今年も10月27日に開幕し、11月3日の日程で開催される予定でした……。

その首里城が焼失してしまったのです。火事は全てを無くしてしまいます。これから火災が多くなる時期を迎えます。「火遊びはぜったいダメ！！」

最近の報道によると東京消防庁管内では、12歳以下の子どもの火遊びに起因する火災が過去5年間で234件発生したそうです。

また、火遊びによる火災で4人の子どもが亡くなっています。

「火遊びにより死者2人、負傷者1人が発生した火災」という一つの事例をみてみましょう。



この火災は、住宅の3階居室から出火したものです。

火元の家は両親と子ども2人(幼児)の4人家族で、出火時は子ども2人が留守番をしていました。

出火原因は、子どもがライターで火遊びをしたため、こたつ布団等に着火し出火したものです。この火災により、子ども2人が逃げ遅れて死亡し、救助活動を行った近隣住民1人が負傷しました。



ー火遊び火災を防ぐためにー

- ① ライター等は、子どもの目に触れない場所、かつ、手の届かない場所で厳重に管理する。
 - ② 子どもには、幼児期から火災の怖さや火遊びの危険性を教える。
 - ③ 幼い子どもだけを残して外出しない。
 - ④ 子どもの安全を守るため、子どもが簡単に操作できないチャイルド・レジスタンス・ライター(CRライター)を使用する。
- ① 小学生になると、公園など屋外で火遊びをする子どもが増えることから、親、学校、地域が連携して、子どもの火遊び火災を防ぐ。

このような痛ましい事故が起きないように、子どもの火遊びを事前に防止しなければなりません。学校と家庭・地域で連携協力しての見守りをお願いいたします。



木
金子みすゞ
お花が散って
実が熟れて、
その実が落ちて葉が
落ちて、
それから芽が出て花
が咲く。
そうして何べん
まわったら、
この木は御用が
すむかしら